

## 癌化学療法名 乳癌 EC (エピルビシン+シクロホスファミド)療法

実施部署	外来・入院	1クール日数	21day	承認済 2010.6.23
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	エピルビシン:エピルビシン注	90mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1
2	シクロホスファミド:エンドキサン	600mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1
コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EC療法は、エピルビシンとシクロホスファミド divを3週に1回、合計4回投与する。</li> <li>・エピルビシンの総投与量が900mg/m<sup>2</sup>を超えると心毒性のリスクが高まるため、既往歴と総投与量の確認をする。</li> <li>・エピルビシンにより1～2日間は尿が赤く着色する。</li> <li>・シクロホスファミドによる出血性膀胱炎の予防として水分摂取を心がける。血尿がでたらすぐ申し出ること。</li> <li>・吐気止めとしては、グラニセトンやデキサメタゾンを入れる。</li> </ul>			

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① グラニセトンバッグ1mg + デキサート注	div	30分
	② エピルビシン90mg/m <sup>2</sup> + 生食 100mL	div	30分
	③ シクロホスファミド600mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖 250mL	div	60分
	④ 生食 20mL	フラッシュ	